

3. 実行委員会

委員長：津田真秀（創価大学）

委員：新海公昭（東京家政学院大学）、丹 洋一（宮城学院女子大学）、
藤谷 哲（玉川大学）

顧問：愛木豊彦（日本女子大学）

4. プログラム

一般発表（10：00～12：00・14：40～16：10）シンポジウム（13：00～14：30）

（発表 15 分・質疑応答 10 分・交代 5 分）

午前の部 A (B401) 座長 藤谷 哲（玉川大学）

10：00～10：30 数学の文章題と記述式

渡辺信（生涯学習数学研究所）

10：30～11：00 デルタ多面体の紙工作 正多面体を中心として

青木孝子（東海大学）

11：00～11：30 関数電卓使用を前提とした数学問題解決時の解法にもとづく問題分類

—令和 4 年度（第 72 回）埼玉県高等学校数学科標準テスト（数学 I + A）を例として—
鈴木佑実（埼玉大学教育学研究科）

11：30～12：00 STEAM 教育を数学教育でどのように捉えたら良いか

町田彰一郎（埼玉大学名誉教授）

午前の部 B (B402) 座長 津田 真秀（創価大学）

10：00～10：30 数学教員志望学生に求める能力—数学科教育法の授業改善から—

川嶋哲典（秀明大学）

10：30～11：00 塩山の幾何学の拡張可能性

今澤宏太（大阪教育大学附属天王寺中学校）

11：00～11：30 「速さ」理解に関する困難性の再検討

—算数科指導で扱う各種の量に着目して—
津田真秀（創価大学）

12：00～13：00 （休憩）

シンポジウム (B401) (13:00~14:30)

演題 「AI活用と数学教育の可能性」

登壇者 丹 洋一 (宮城学院女子大学)

武沢 護 (早稲田大学、早稲田大学高等学院)

松永昇也 (早稲田大学高等学院)

井岡朋央 (神奈川県立横浜清陵高等学校)

高山琢磨 (大和大学)

河村大馬 (ICheck 株式会社)

午後の部 A (B401) 座長 新海 公昭 (東京家政学院大学)

14:40~15:10 ヒトの顔が丸顔であることの数学的な再定義に関する一考察

後藤璃子 (埼玉大学教職大学院)

15:10~15:40 逆向き設計に基づく高専における和算史料を用いた数学と歴史の教科横断的な学習の実践とその評価

小山桂佑・永原健太郎 (東京工業大学)

15:40~16:10 関数電卓使用を前提とした数学問題解決時の解法にもとづく問題分類

—令和4年度(第72回)埼玉県高等学校数学科標準テスト(数学Ⅱ+B)を例として—

菊池瑠翔 (埼玉大学教育学研究科)

午後の部 B (B402) 座長 藤谷 哲 (玉川大学)

14:40~15:10 時刻と時間の計算における学年別傾向について

黒田恭史 (京都教育大学)・西本純也 (京都市立吉祥院小学校)

津田真秀 (創価大学)

15:10~15:40 高学年児童における面積の概念的理解の実態

太田直樹 (福山市立大学)・安川里佳 (福山市立多治米小学校)

15:40~16:10 小学校算数科における教育課題「学力向上」に関する一考察

—主体的・対話的で深い学びを実現する効果的な問題解決学習の日常化を目指して—

鈴木詞雄 (創価大学教職大学院)・篠原知晃 (調布市立北ノ大小学校)

閉会 (B401) (16:20~16:30) 顧問 愛木豊彦 (日本女子大学)

5. 参加費

無料

6. 一般発表について（発表申込・原稿提出締切など）

(1) 会場での発表について

- ・対面会場で発表する場合、発表者は USB メモリをご持参ください。会場に用意された PC を Zoom に接続して発表します。持ち込み PC での発表はできません。
- ・対面会場では、インターネット接続手段として、「eduroam」が利用可能です。

(2) 研究会中の緊急連絡先について

- ・研究会中の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は、電子メールで、件名に「緊急」と書き、本文に理由等を書いて、下記 9 の宛先にお送りください。

7. 参加方法

参加を希望される方は、対面・オンライン(Zoom)にかかわらず、事前に参加申込の手続きをお願い致します。（非会員の方も無料で参加できます。）。

下記 URL、もしくは QR コードから参加申込を行ってください。

参加申込先 <https://forms.gle/mC9PGVCZMTT1JwSZ7>

参加申込締切 7月13日（土）17:00 まで



オンライン(Zoom)の参加を希望された方は、参加申込時に記入いただいた「メールアドレス」に参加情報を7月17日（水）頃にお送りします。

8. 発表論文集

論文集は PDF 版のみとします。会当日は発表論文集として PDF 版を参加者に配布します。会終了後、原稿修正等の再提出を受け付け、発表論文集の PDF 版を学会 HP・会員ページで公開します。非会員の方には個別に対応いたしますので下記の「連絡先」にお問い合わせください。受け取ることができない方は、下記 9 までお問い合わせください。

9. 発表申込・原稿提出先、及び連絡先

東京家政学院大学 新海公昭

E-mail : k-shinkai@kasei-gakuin.ac.jp

以上